

## 公共施設マネジメントに関するアンケート調査の実施実績

モデル事業1「府中駅周辺施設の再編」とモデル事業2「学校施設の更なる活用」の検討に当たり、次のとおりアンケート調査を実施しました。なお、モデル事業3「宿泊機能・サービスの今後の在り方」の検討に当たっても、無作為抽出した市民3,000人を対象に市民アンケートを予定しており、その項目等については、第2回の検討協議会で議論いただきます。

### 1 モデル事業1「府中駅周辺施設の再編」の市民アンケート

#### (1) 手法

郵送方式とw e b方式

#### (2) 対象

郵送方式：住民基本台帳から無作為に抽出した20歳以上の市民※ 1,000人

w e b方式：民間調査会社に登録している20歳以上の市民 2,967人

※ 無作為抽出については、適当に抽出するということではなく、偏り（対象者が、ある地域に住む者ばかりになる、男性ばかりになるといったこと）がないよう構成に配慮して、対象者を抽出しています。

#### (3) 期間

平成26年12月3日～平成26年12月26日

#### (4) 主な質問事項

ア 公共施設マネジメントの方策について

イ モデル事業1「府中駅周辺施設の再編」の対象施設の今後の方向性について

ウ モデル事業1「府中駅周辺施設の再編」の取組において重視すべきことについて

#### (5) 回答率

	郵送方式	w e b方式	合計
送付者数	1,000人	2,967人	3,967人
回答者数	307人	522人	829人
回答率	30.7%	17.6%	20.9%

## 2 モデル事業2「学校施設の更なる活用」の市民アンケート

(1) 手法

郵送方式

(2) 対象

住民基本台帳から無作為に抽出した20歳以上の市民 3,000人

(3) 期間

平成27年9月15日～平成27年10月13日

(4) 主な質問事項

ア 公共施設マネジメントの方策について

イ 学校施設の一般開放について

ウ プールの利用状況について

エ 学校施設の複合化について

(5) 回答率

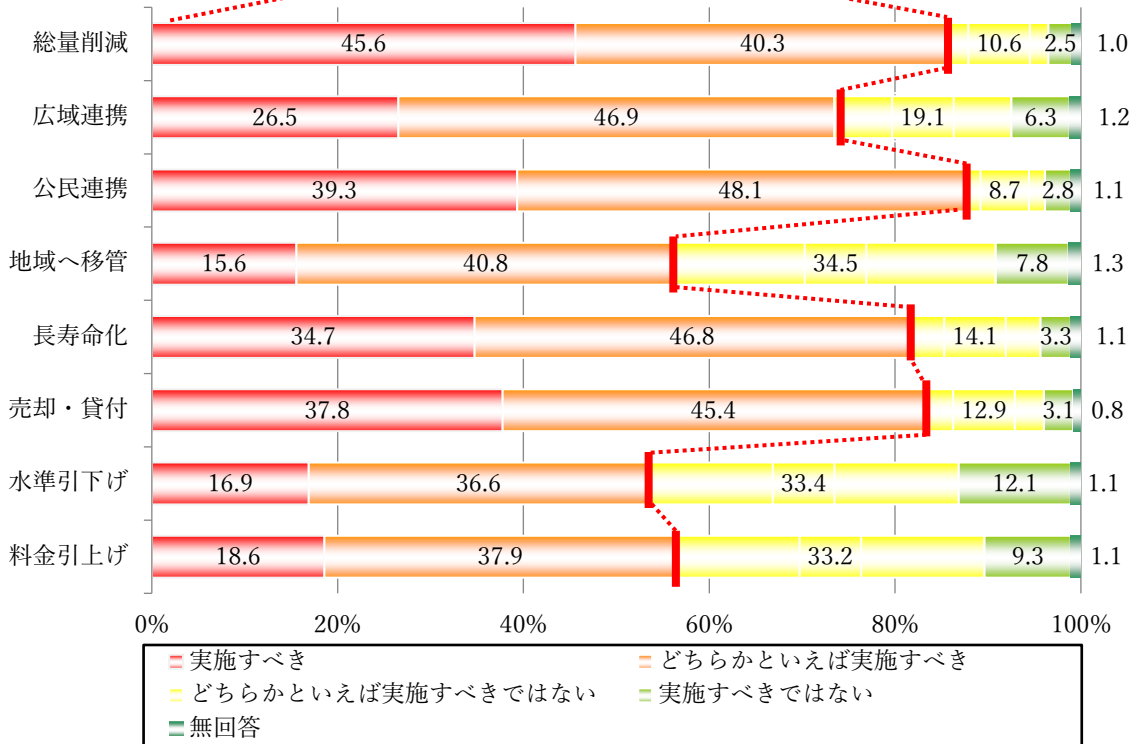
配付者数	3,000人
回答者数	1,013人
回答率	33.8%

## 3 市民アンケートに共通している市民の公共施設マネジメントに対する認識

モデル事業1、2の市民アンケートでは、次ページに示すとおり、共通して今後市が実施すべき公共施設マネジメントの方策について市民の認識を確認しました。その回答結果としては、民間のノウハウや資金を活用する官民連携、現在の施設の長寿命化については、実施すべきという肯定的な意見が80パーセントを超えたほか、施設の統廃合や機能の複合化を含む総量削減、施設の一部や土地の売却・貸付けなどについても肯定的な意見が多数を占めました。一方で、地域住民への施設の移管、サービス水準の引下げ、料金の引上げについては賛否が分かれる結果となりました。

平成26年度アンケート結果

肯定意見



平成27年度アンケート結果

肯定意見

